

発表申込及び講演要旨作成・投稿要領

第 60 回研究発表会及び現地見学会実行委員会

(公社) 日本地すべり学会 事業計画部

2021.05.31 掲載

2021.06.21 追記

発表方法は口頭発表とポスター発表とし、どちらもオンラインで開催します。

研究発表会の発表申込及び講演要旨の投稿は、専用の申込システムにより行います(学会ホームページにアクセスして行います)。

講演集は、CD による配布と Web 上での閲覧(閲覧期間あり、パスワード付き)として発表会参加者に提供いたします。なお、投稿いただいた講演要旨の著作権は、公益社団法人日本地すべり学会規則第 20 条に規定された出版細則第 9 条に基づき、学会に帰属します。また、特許出願等に関連した研究発表内容の公開日は、大会当日ではなく要旨の Web 公開時点(8 月後半を予定)となりますのでご注意ください。

なお、口頭発表とポスター発表いずれも詳細未定の部分があります。決まり次第、学会ホームページに掲載するとともに、発表者に連絡しますのでご容赦ください。

1. 発表方法

- (1) 発表方法は、口頭発表とポスター発表があります。発表者は学会員に限ります。口頭発表、ポスター発表ともに、それぞれ発表者 1 人につき 1 件までとします。なお、会場・運営上の事情等で発表方法の変更をお願いする場合がありますので、予めご承知おきください
- (2) 口頭発表とポスター発表いずれも、発表申込期間終了までに講演要旨の投稿が必要となります。
- (3) 口頭発表は、オンラインによるリアルタイムの発表と質疑応答を行う予定です。発表するセッションの希望を、次の中から第2希望まで選択してください。

1. 地すべり機構 / 2. 地すべり調査・計測 / 3. 斜面安定 / 4. 対策・施設維持管理

5. 防災教育、警戒・避難 / 6. 事例報告 / 7. 特別セッション

申込の状況により、プログラム編成時にセッションの変更をお願いする場合があります。

- (4) ポスター発表は、LINC Biz を利用し、あらかじめアップロードしたポスターのほか、スライドや動画を一定期間公開し、チャットで質疑応答を行う予定です(1 時間程度の発表コアタイムを設けます)。ポスターは、PDF、JPEG、PNG 形式で 1 枚とします。PC やタブレット端末画面での閲覧となるため、それに適したサイズ(例:A4 横)をおすすめします。ポスター以外の静止画像や動画の掲載については、件数、容量の制限等について、決まり次第、学会ホームページに掲載するとともに、発表者に連絡します。
- (5) 発表者は口頭発表とポスター発表いずれも最大 7 名としてください。

* 発表方法は、学会ホームページに最新情報を掲載しておりますので、そちらをご確認ください。

2. 申込方法

研究発表会の発表申込及び講演要旨の投稿は、専用の申込システムにより行います。申込・投稿は以下の期間とします。

発表申込期間：令和 3 年 5 月 31 日(月)~7 月 5 日(月)正午

発表申込期間終了までに、講演要旨の投稿が必要となりますので、関係者への掲載許可などは早めに準備をお願いします。なお、発表までのスケジュールは以下のように予定しています(変更となる場合もあります)。

- ・7月5日：発表申込・原稿提出締切
- ・8月初旬：学会ホームページにてプログラムの公開
- ・8月後半：講演集 Web 公開

3．講演要旨原稿の作成方法

- (1) 発表内容は原則として未発表のものとし、先行研究を引用する場合には引用元を明示すると共に、許諾等の手続きを著者の責任において済ませてください。
- (2) 講演要旨原稿は、PDF 形式のみの受付となります。後段に掲載した「作成要領」に従って作成してください。なお原稿は A4 サイズで1ページまたは2ページとします。カラー原稿も掲載可能です。
- (3) 参加者には CD 講演集の配布、Web 上の閲覧による講演要旨の提供を行います (Web による閲覧は期間があります)。
- (4) 講演要旨原稿 (PDF ファイル) 作成時には、そのまま印刷して使用できる状態になるよう画像出力の解像度をあらかじめ確認、調整しておいてください。
- (5) ファイルの サイズは必ず 5MB 以下にして下さい。

4．<重要> 発表申込にあたっての注意事項

発表者は学会員に限ります。発表申込時に会員でない方は、申込の受付はできません。発表予定者は、必ず事前に会員登録を終えてください。会員登録には2週間程度かかります。

5．研究発表会講演要旨作成要領

- (1) 原稿用紙は A4 縦置とし、下記の要領にて記入してください。
- (2) 原稿枚数は 1 枚または 2 枚とします。

地すべり学会研究発表会講演要旨の見本

Style sample for proceedings of the annual meeting of the Japan Landslide Society

地すべり太郎 (大) * , 学会花子 (大)

Taro JISUBERI (Univ.) * , Hanako GAKKAI (Univ.)

キーワード : 地すべり , 大会 , 要旨集 , マニュアル

Keywords: Landslide, Annual meeting, Proceedings, Manual

1 全般について

1) この版下原稿作成方法の見本は第 1 ページのものである。第 2 ページは全面を文章・図表とする。

2) 原稿は A4 縦置き横書きとし、全体で 1 ページまたは 2 ページとする。

3) 原稿は PC などで作成し、そのまま印刷ができる状態となるように仕上げる。

4) 余白は上下端より 25mm, 左右端より 20mmを確保し、文字や図表は余白にはみ出さないようにする。はみ出し部がある版下原稿は受理できない。

5) ページ当たりの行数は 45 行前後とする。

2 表題等について

6) 第 1 ページ目の先頭部分に、表題、氏名(所属)、キーワードを、行を変えて記載する。当日の講演者の右肩に*印を付ける。

7) 表題等の部分は段組無し(1 段組)とし、中央揃えとする。

8) 文字のサイズは日本語表題が 14 ポイント、英語表題が 12 ポイント、それ以外は全て 10 ポイントとする。なお活字の天地を表すポイントの大きさは、1 ポイントを 0.3514mm としてこれにポイント数を掛けた値である。英文の場合は表題のポイントを下げ、文字数や行数を若干増やすことが好ましい。

9) 氏名(所属)の下に、4~6 語のキーワードを記す。

10) 和文の場合、表題、氏名(所属)、キーワードのそれぞれに改行の後に英文を合わせて記載する。

11) キーワードの下に約 1 行分の空白を空ける。

3 本文について

12) 和文の場合、本文は横書き 2 段組とする。片段の 1 行あたりの文字数は 20~22 文字とし、文字サイズは全て 10 ポイントとする。

13) 本文が英字の場合には 1 段組でもよい。

14) 大きな図表が必要な場合には 2 段組の場合でも両段に跨がっても良い。

15) 原稿にカラーの写真や図表を貼り付けることも出来る。

16) その他、参考・引用文献、脚注の書き方は地すべり学会誌の執筆要領に準ずる。

4 投稿方法について

17) 作成した原稿は、PDF 形式(アドビシステムズ社製 adobe acrobat 形式)に変換した上で、別途指定する送付先に指定する方法で、電子ファイルとして投稿する。

18) 電子ファイルはそのまま掲載されるため、投稿前には必ず、紙に出力してそれが適切であることを確認する。

19) 電子ファイルの大きさは 5MB 以下とする。

5 その他

19) 口頭発表、ポスター発表のどちらの場合でも同様に当該要領に従って原稿を作成し投稿する。

20) 講演要旨作成要領、学会ホームページに掲載される情報なども参考に作成する。

21) 本講演要旨の著作権は投稿された時点から(公社)日本地すべり学会に帰属します。なお著者の責任で原稿に著作権上の問題がないことを確認して作成してください。

22) 不明点があれば学会事務局へお問い合わせ下さい。